



交通安全だより

第88号 平成26年7月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>

交通安全

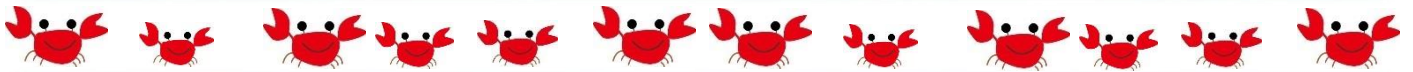
セーフティさっぽろ

夏の交通安全市民総ぐるみ運動 ご協力ありがとうございました！



H26.7.10 (木)
交通安全道民の集い
(道庁赤レンガ前庭にて)

H26.7.11 (金)
セーフティコール
(道庁前にて)



H26.7.15 (火)
スケアーストレイト
自転車教室
(丘珠高校にて)

H26.7.19 (土)
自転車教室
(イオン平岡店にて)



7月11日(金)～7月20日(日)の10日間、夏の交通安全市民総ぐるみ運動が実施され、観光や夏型レジャー等に伴う事故防止や自動二輪車による事故防止をはじめ、「子どもと高齢者の交通事故防止」、「速度の出し過ぎ、居眠りなど観光・レジャー型の交通事故防止」、「自転車・二輪車の交通事故防止」を重点に、各区でさまざまな交通安全への取り組みが行われました。

運動期間中、市内における交通死亡事故は1件発生し1人の方が亡くなりました。昨年は5人の方が亡くなり、4人の減少という結果となりました。

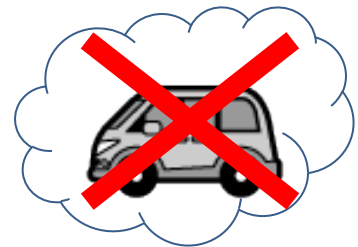
しかしながら、小樽市において、札幌市在住の男が飲酒運転によるひき逃げ事故を発生させ、歩行者4人が死傷するという重大な事故がありました。

夏本番を迎え、夏祭りやビアガーデンなど楽しいイベントも多く、お酒を飲む機会も増えることと思います。

「飲んだら乗るな 乗るなら飲むな」

運転する人には飲ませるな」

をしっかりと心に留め、被害者にも加害者にもなることのないよう一人ひとりが交通ルールを遵守し、交通事故防止に努めましょう。



飲 酒 運 転 = 人 生 の 破 滅 ! ! !

観光・レジャー型の交通事故を防止しましょう！

ドライブや海や山へのレジャーなど本格的な夏の行楽シーズンがやってきましたが、その開放感などから、スピードの出し過ぎによる事故や、長距離運転による過労から重大事故が発生することが懸念されます。

また、夏休みやお盆期間中は、各地で渋滞が予想されます。

あらかじめ渋滞情報を確認し、時間にゆとりを持った計画を立てましょう。



ドライバーの皆さんへ



うっかり・ぼんやり・居眠り
要注意！

集中力は持続しません。長くとも2時間おきに短時間の休憩をとって心身ともにリフレッシュをしましょう。



- 運転の前には**十分な休養を！**
- 短時間休憩で**リフレッシュ！**
- 無理のない**運転計画を！**

スピード出し過ぎ
要注意！

時速 60 kmで壁に衝突したときの衝撃は、高さ約 14m（ビルの4階程度）から転落したのと同じくらい衝撃を受けます。また、スピードが速いほど、カーブを曲がる時の遠心力が強くなる、視野が狭くなるなど交通事故の危険性が高まります。夜間や早朝で交通量が少なくても、油断しないで、いつでも危険回避ができる安全速度で運転しましょう。



- 交差点では、減速して**安全確認！**
- カーブでは、あらかじめ**十分に減速！**
- 無理な**追い越し厳禁！**

もしも！ の時に備えて

～シートベルト・チャイルドシートの正しい着用方法～

シートベルト

- シートの背は倒さずに、正しい運転姿勢（シートに深く腰かける）
- ベルトはたるませず、カチッと確実に差し込む
- 後部座席も確実に着用させる

チャイルドシート

- 座席に確実に固定する
- 子どもの体格に合わせたシートを使用
- 後部座席での使用が基本



楽しいお出かけはシートベルトからスタート！